

施設名	建部駅駅舎								
所在地	岡山県 岡山市								
管理者等	JR西日本								
施設種類・分野	鉄道			建築					
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>明治33年の現役駅舎(小規模)/入母屋屋根の和風駅舎(文献1より抜粋) 岡山, 津山間の中国鉄道の開通2年後に開業。南北棟, 切妻造, 棧瓦葺の木造平屋建て, 桁行7間, 梁行3間規模の南側桁行2間半分を待合室とし, 東南西の3面に1間幅の下屋庇を葺下ろして南妻を入母屋に造る。請願駅であり, 沿線住民から長く親しまれている。(文献2より抜粋)</p>								
築造時期	明治後期				時期詳細	明治33年			
関連人物	-								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	津山線は、明治31年12月21日に中国鉄道により開通しました。開通当時は建部駅は無く、地元請願により明治33年4月15日に建部駅舎は開業しました。当時の金額で参千圓の事業費と記され、隣村にも寄付を募ったとされています。駅舎は開業当時のままで、駅舎内の出札口の一部や手荷物用の窓口跡、軒下には国旗などを掲揚する際に旗竿を固定する渦巻き状の金物などは当時の原形を留め、映画「カンゾー先生」のロケ地としても有名なレトロな駅舎です。(文献3より抜粋)								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	登録有形文化財(建造物)	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1: 土木学会 日本の近代土木遺産(改訂版) 文献2: 文化遺産オンライン (http://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/151965) 文献3: 岡山市 (http://www.city.okayama.jp/kitaku/takebe/takebe_00302.html)</p>								
管理者等のHP (URL等)	岡山市 http://www.city.okayama.jp/kitaku/takebe/takebe_00302.html								



出典: 岡山市HP